

御殿場市 SDGs 未来都市計画の改訂（計画期間の延長）について

（企画戦略部未来プロジェクト課）

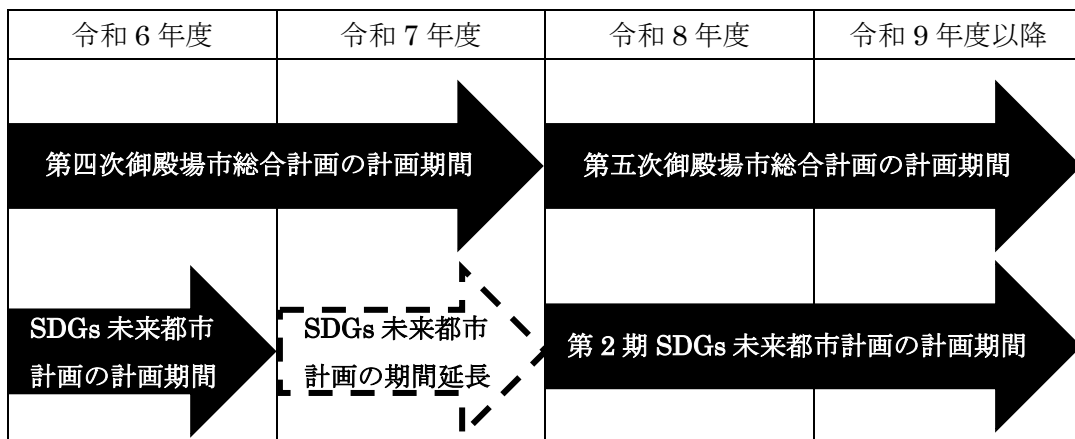
1. 要旨

御殿場市は令和 4 年度に国から SDGs 未来都市に選定され、令和 4 年度から令和 6 年度までの 3 か年を計画期間とする「御殿場市 SDGs 未来都市計画」を策定しました。本計画は、令和 6 年度末に期間満了を迎えることから、引き続き、国からの助言をはじめとした各種支援等を受けるためには、第 2 期計画の策定が必要となります。

一方、本市は「第五次御殿場市総合計画」を令和 6 年度から令和 7 年度の 2 か年で策定中であり、令和 6 年度中に第 2 期 SDGs 未来都市計画を策定した場合、第五次総合計画策定後、総合計画に合わせた再改訂が必要となります。

そこで、現行の SDGs 未来都市計画を 1 年間延長することで、令和 7 年度末が期間満了となるようにすることで、総合計画と計画の始期を一致させるとともに、合わせて、必要な時点修正を加えることとしたものです。

2. 計画期間



3. 修正点

① 修正箇所数 全 45 箇所

② 修正のポイント

- 計画の基本的な構成には、特段、変更を加えていません。
- KPI としている、2030 年における御殿場 SDGs クラブへの加盟数を 230 団体から 300 団体へ上方修正しました。
- 推進体制として、御殿場市エコガーデンシティ推進協議会を発展的に再編し、令和 6 年 5 月に新たに発足した、御殿場市 SDGs 未来都市推進協議会を位置付けました。
- 令和 4 年度の計画開始からの新規の取組を新たに記載しました。
- その他、軽微な文言修正を行いました。